

坪井自動車钣金有限会社

自動車修理・鉄工業・福祉車両改造

大垣市、労働者数15名（うち女性6名）



会社概要

創業63年

自動車钣金塗装専門工場としてスタート。現在は、自動車事故損害保険会社の指定工場制度にも取り組み、自動車保険、新車・中古車販売、車検整備、ロードサービス等、トータルカーサービスを提供しています。また福祉事業も手掛け、家庭用車椅子リフト修理・加工及び福祉車両の修理・加工・制作も行っています。

特に効果があった宣言

2 健康診断や診断結果に対する措置を確実に実施し、労使で健康障害の原因を排除します。スタッフの健康に配慮し、水性塗料を導入しています。

4 外国から技能実習生を受け入れ、国籍を超え互いに教え合い、活躍できるようサポートしています。

宣言の背景や、主な取組

- ・ 体調不良や疲労の蓄積した状態での業務は、事故や重大なトラブルが起きやすいため、スタッフの健康管理には十分に配慮しています。
- ・ 健康診断結果に対する措置指導が必要なスタッフに対しては面談を行い、医師の意見を参考に、健康障害の原因排除に努めています。
- ・ 日本の技術を習得したいという目的意識を持った技能実習生を受け入れています。
- ・ 技能実習生が安心して働くことが出来るよう、社長が中心となり、スタッフ全員で安全面・技術面の指導を行い、生活面のサポートをしています。

宣言してわかった！
思わぬ効果

技能実習生受け入れにより、社内全体で仕事に対する意識レベルの向上がみられました。

新はつらつ職場づくり宣言

1. 労働時間の適正な把握に努め、サービス残業を生じさせません。時間外労働・休日労働の削減に努め、仕事と家庭の調和（ワーク・ライフ・バランス）を進めます。
2. 健康診断や診断結果に対する措置を確実に実施し、労使で健康障害の原因を排除します。スタッフの健康に配慮し、水性塗料を導入しています。
3. 職場から労働災害を無くすため、4S（整理・整頓・清掃・清潔）活動に積極的に取り組みます。
4. 外国から技能実習生を受け入れ、国籍を超えて互いに教え合い、活躍できるようサポートしています。
5. コミュニケーションを大切に、一人ひとりの人格を尊重し、パワーハラスメントのない職場を目指します。
6. SDGsより、6つのゴール（3 すべての人に健康と福祉を 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 12 つくる責任つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 17 パートナリシップで目標を達成しよう）に向かって取り組みます。

宣言の分類（R3.3.3登録）

- 長時間労働の削減
- 年次有給休暇の取得促進
- 安全で健康に働ける職場環境づくり
- 若者・女性・高齢者、障害者等の活躍促進
- 仕事と家庭の両立支援
- 各種ハラスメント防止
- 非正規労働者の待遇改善
- 人材育成・キャリア形成支援
- その他はつらつと働く職場づくり



主な成果や効果

- ・ スタッフの健康に配慮するため、水性塗料「BASF 自動車補修用水性塗料R-MオニキスHD」を使用しています。

< BASF 自動車補修用水性塗料R-MオニキスHDとは > 既存塗装システムの準備、作業、保存のシンプルさと環境へのやさしさを併せ持った塗料
2007年6月、自動車補修用塗料として日本で初めてエコマーク認定を取得

- ・ 技能実習生を受け入れるために、作業工程の見直しやマニュアルの改善を行った結果、作業効率が向上しました。
- ・ 技能実習生を受け入れたことで、スタッフ同士が積極的に声を掛け合うようになり、伝えたり、教えたり、共有したりする動きが増え、社内活性化に繋がっています。



取組の感想

事業主

「新はつらつ宣言」を意識して取り組むことにより、一人ひとりの仕事に対する責任感が増したと感じています。

労働者

スタッフ同士協力しながら取り組んでいるため、社内の風通しが良くなっています。